



●1階の職場から2階の生活空間へ。余裕を感じさせる階段を上ると暮らしの中心となるLDKへと続く。

●LDKを真ん中にして居室が並ぶつろぎ空間。南面いっぱい眺めの良いバルコニーがある。



●上/外観は緑の芝と青空に映える色。子どもが親しみやすいポップな外壁に。
●左/ゲストルーム。勾配天井を利用した広いロフトもある。
●下/念願のフラダンススタジオ「マウナ・キエキエ・フラアカデミー」を1階に配置。オーストラリア留学を終えた娘さんと荒川さんにも自然と笑顔がほころぶ。



”洋風の学校”をテーマにした 集う人を健やかに包む欧風の家

日田市 荒川邸

自然豊かな花月川のほとりに佇む南欧風の荒川邸。オレンジ色の建物が、周囲の田園風景と緑の庭に陽気な風を吹かせています。

英語教室とフラスタジオを主宰する荒川さんは、生徒が増えたことで生活の場と教室をひとつにしたいと家づくりを計画。「以前、暮らしたロンドンのテムズ川沿いの環境に似ている」と眺めの良い土地を入手し、「洋風の学校」をイメージして家づくりを

始めました。川に向かって立つ総2階の建物は、可愛らしい田舎の分校のよう。1階には豊の予備室を併設した英語教室とフラスタジオが並び、2階にはゆとりの住空間を備えています。壁は本漆喰の塗り壁で、2階は日田杉の浮づくりが足裏に心地良いフロ어링。生活空間は、南北に連なるLDKを囲むように3つの個室が並びつながらの取手取りで、眺めの良いバルコニーからは日差しと風がたっぷり降り注ぎます。

さらに、仕事場となる1階には衣装部屋や壁面いっぱい並ぶ収納の他に生徒用のトイレと洗面台もあり、多くの人たちが出入りしやすい空間づくりをしています。

「将来、2階はB&Bとして使えそう。みんなのセカンドハウス」と思ってもらえたら嬉しいですね」と荒川さん。未来を語り、明日への夢を描ける荒川邸には、今日も人々の談笑が広がっていることでしょう。